



新たに設置された
羽咋駅のお出迎えサイン



羽咋工業高校生がデザイン 羽咋駅のお出迎えサインお披露目

2月10日、JR羽咋駅で新たに設置された「お出迎えサイン」のお披露目会が行われました。デザインは地元の羽咋工業高校建設・デザイン科の生徒が手掛けました。

「和」をコンセプトに、浮世絵のカラーでイメージを膨らませました。また、千里浜海岸の夕日をはじめ、UFO・サンダーくん・市の花であるサツキなど、羽咋市ならではの風景や魅力を随所に盛り込み、個性が伝わる仕上がりとなっています。

デザインを考案した生徒からは、「羽咋市に来てよかった。また来たい」と、訪れた人に思ってもらえるように意識して制作したとの思いが語られました。

認知症の人の気持ちや想像するのは容易ではありません。認知症の人が抱く気持ちを正しく理解するため、適切な対応方法について紹介します。

認知症になってしまったのではないかと不安は、健康な人の想像をはるかに超えるものです。認知症の人は何も分からないわけではありませんが、誰よりも不安に思い、苦しんで、悲しく感じています。認知症の人の気持ちを想像するのは容易ではありません。

認知症になってしまったのではありませんかという不安は、健康な人の想像をはるかに超えるものです。認知症の人は何も分からないわけではありませんが、誰よりも不安に思い、苦しんで、悲しく感じています。認知症の人の気持ちを想像するのは容易ではありません。

対応する時のポイント
○急かされることは苦手です。共感しながらゆっくり話を聞きましょう

対応する時のポイント
○自覚と葛藤Ⅱ「まさか自分が認知症になるなんて」と、現実を受け入れられない心理的葛藤を抱えていることがあります

認知症の人が抱く気持ち
○不安と戸惑いⅡ物忘れや出ていたことができなくなる自分に対して強い不安や焦りを感じます
○孤独感と恐怖Ⅱ自分の考えがうまく伝えられないことで、ストレスや孤独感を感じることがあります
○感情の残存Ⅱ具体的なことは忘れてしまっても、怒られた・悲しかったという感情は心に長く残ります

相談窓口 地域包括支援センター(元気長寿課内) ☎2287・87
藤岡保健福祉事務所 ☎1420・こころの健康センター ☎027・263・1166

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、市では「認知症サポーター養成講座」を実施しています。受講を希望する人は、地域包括支援センターまで連絡してください。

認知症になっても地域で暮らすために
○言葉はできるだけ簡潔に、ゆっくり話しましょう
○できることは見守りましょう
○認知症の人に接する家族のストレスが軽減されると、認知症の人は心身ともに落ち着いて生活することができま



認知症になっても地域で暮らすために

元気長寿課 ☎2287



藤岡第二小学校

～地域とともに育む、未来を生きる力～

藤岡第二小学校は、コミュニティ・スクールを基盤とした北連携型小中一貫校として、未来を生きる力を育てています。

本校では、多岐にわたる分野で学校支援ボランティアの協力を得ています。具体的には、月1回の読み聞かせ、ミシン・手縫い指導、習字、リコーダー指導、花壇の手入れなど、さまざまな活動で支援を受けています。経験豊富なボランティアの皆さんが一人一人に寄り添い、丁寧に指導をしてくれることで、子どもたちは学ぶ楽しさを実感しています。また、花壇ボランティアの皆さんとの活動を通じて、環境を大切にする心も育てられています。

こうした地域の皆さんの温かい支援は、子どもたちの学ぶ意欲を高め、地域とのつながりの大切さを



ミシンボランティアの様子

実感する貴重な機会となっています。藤岡第二小学校は、今後も地域とともに、子どもたちの健やかな成長を育てていきます。

問い合わせ 学校教育課 ☎8212
藤岡第二小学校 ☎0854

ふじおか 防災トピックス

Fujioka Disaster Prevention Topics

市デジタル避難訓練(風水害編)を市LINE公式アカウントに開設しました!

【問い合わせ 地域安全課 ☎7444】

災害時に自分や大切な家族を守るには知識と備えです。「ふじおか防災トピックス」では、知っておきたい災害の知識やもしもの時にやるべき事など、いざというときに役立つ防災情報をお知らせしていきます。

台風や大雨の際は、河川の増水や土砂災害などに注意が必要です。特に高齢者などの要配慮者は早めの避難が重要となります。

いつ発生するか分からない災害から命を守るためには、普段からの備えが重要です。市デジタル避難訓練(風水害編)を通して、災害時の備え(非常時持ち出し品の準備)、防災情報の収集方法などを確認し、いつ発生するか分からない災害に備えましょう!

今回新たに開設したデジタル避難訓練(風水害編)の他に、デジタル避難訓練(地震編)も実装済みです。災害種別に応じた避難訓練をLINE上で行うことが出来ます。

自分の命は自分で守る意識を持って訓練にチャレンジしてみましょう。

友だち追加方法

右記の2次元コードを読み取るか、LINEの友だち検索から「@fujiokacity」をID検索して友だち追加を行ってください。

市デジタル避難訓練(風水害編)実施方法

- ① リッチメニュー内の「防災」を選択します
- ② メニュー内の「デジタル避難訓練(風水害編)」を選択します
- ③ 訓練が開始します